

# 日本人会会報



## 目次

- |    |   |    |   |
|----|---|----|---|
| 2  | 巻頭言<br>下西 信一郎                                   | 17 | ベルギーのありふれた生活 9<br>トラクターデモとイノシシ問題<br>藤野 ユミリ          |
| 5  | クラシック音楽をもっと楽しもう会<br>日本人会文化委員会音楽部                | 19 | 告知板   |
| 8  | 妊娠と出産についてのセミナーと交流会<br>日本人会総務委員会                 | 21 | 今、学校では <b>会員限定</b><br>ブラッセル日本人学校                    |
| 9  | ブリュッセルシティバレエ団との特別交流会<br>日本人会総務委員会               | 23 | 会員異動 <b>会員限定</b>                                    |
| 10 | ゴルフ部 2024 年活動予定<br>日本人会文化委員会ゴルフ部                | 25 | 2023 年度ベルギー日本人会第 3 回理事会議事録<br>(1月16日開催) <b>会員限定</b> |
| 11 | 西欧絵画の楽しみ方 100<br>モデルニテ(現代性)の象徴「バルコニー」マネ<br>森 耕治 | 44 | 編集後記  |

3月号

## 巻頭言

ブリチストン・ヨーロッパ  
下西 信一郎

ベルギー日本人会の皆様、こんにちは。今回の巻頭言を担当致しますブリチストン・ヨーロッパの下西と申します。日本人会では文化交流委員会にて、日本語スピーチコンテストの企画・運営を行っております。

まず簡単な会社紹介となりますが、当社はブリチストンにおいて欧州・中近東・アフリカを統括する会社の位置づけで、乗用車用やトラック・バス用タイヤの製造・販売に限らず、建機用・農機用・バイク用などあらゆるタイヤを取り扱っています。実は、と申しますか、当然と言えばそうかもしれませんが、ブリチストンのグローバルの業績を見渡した時に、欧州は相対的にプレゼンスが低い地域となります。欧州を地元とするプレーヤーが広域かつ強力なネットワークやブランド力を有し、同じ土俵での戦いでは容易に壁を崩していくことができません。昨年は需要低迷といった要因もあり苦戦を強いられましたが、その中でも当社としてはプレミアム商品・サービスにフォーカスし、一人ひとりのお客様と向き合いながら、安心・安全、コストベネフィット、環境性能などの面で付加価値を提供し続けていく取り組みを推進しています。

私は 2022 年 5 月にブリュッセルに着任しましたが、当初はその物価レベルに当惑しました。ロシアのウクライナへの軍事侵攻に起因するエネルギー価格の高騰、インフレ、円安の影響も相まってとてつもなく物価が高いと感じました。今でこそラーメン一杯 3,000 円でも心を無にして注文するようになりましたが、当社の海外派遣者給与の制度を改善する必要性も感じる程です。

昨年 EU の経済成長は鈍化、今年についても長引くロシアの軍事侵攻により下振れリスクがあると言われますが、侵攻後約 2 年を経過した今でも個人的にはこの戦況や着地点が一番の関心事です。と言いますのも、私は以前ロシアに赴任していたことがあります。メドヴェージェフ政権からプーチン政権（3 期目）の期間にかけての 4 年半の間を首都モスクワで過ごしました。当社ブリチストンは 1998 年にロシアで本格的に事業を開始し、2022 年時点で工場と販売会社を保有していましたが、同年 3 月に

現地生産ならびにロシア向け輸出を停止しました。そして、昨年 12 月にロシアの投資会社への事業譲渡を完了しました。

モスクワ赴任当時私は主に消費財タイヤのマーケティングを担当していましたが、商品セミナーや試乗会などを開催するためロシア全土の主要 20 都市を飛び回った日々、同僚達と腕まくりしながらタイヤ調査を重ねた駐車場、取引先のダーチャ（別荘）でサウナに興じ乾杯し語りあう飲みニケーション、良いこともそうでなかったことも懐かしく思い返します。ロシア事業がなくなることなど勿論想像すらしませんでした。私の先人達や後継者が必死に作り上げたものすべてを喪失したことはなにより残念至極であります。

ロシア人の多くは日本への関心が極めて高く、リスペクトの念を抱いているというのが私の印象です。ソ連のイメージから、冷酷で怖い人間が多いのだろう、と思われるかもしれませんが、そうではありません。とても情に厚く友人を大切にす国民性です。一度ウォッカを交わし、下手でも良いからロシア語の挨拶でもした日には、一気に打ち解けて距離が縮まります。ただし、調子に乗って飲みすぎた結果ここでは書ききれないほど痛い思いをしてきましたが（翌朝起きられず人生で初めて飛行機に乗り遅れたのもロシアでした）。

反面、友好関係を築けない場合は極めて難しい相手になるはず。国としてのロシアを見た時には、それを感じますし、反対勢力や裏切り者に対しては容赦をせずとことん追詰めていくのでしょうか。まもなく行われる大統領選挙でもプーチン大統領の再選が濃厚ななか、争いはどのような終局を迎えるのでしょうか。中東に限らず、世界の他地域でも火種がくすぶる現在、世界は和平に向けて前進できるのでしょうか。

さて、話を日本人会の活動に移したいと思います。

私が所属している文化交流委員会では、毎年日本語スピーチコンテストを開催しています。1991 年に始まり、昨年 11 月の開催で第 30 回目を迎えました。過去から継続されてこられた方々の努力に本当に頭が下がる思いです。コロナの影響で 2020・

2021 年をお休みし、2022 年に 3 年ぶりの再開となった際は大変苦労しました。初めて運営に携わったわけですが、委員会内に過去を知る方が残っていません。資料・データも限られていたため、手探りのなかある意味ゼロベースで作りあげたようなところもあり、日本人会の活動ってこんなに大変なの？と思いつつながらなんとかやりきった、というのが正直な思いです。結果的には過去最多の参加者が集まり、イベントの運営について多くの参加者・オーディエンスの方々からありがたいコメントを頂くことができ大変充実感を味わいました。

スピーチは私が思っていたよりも遥かにハイレベルで驚きましたが、なにより皆さんが真剣に日本語と向き合い各々の思いをしっかりとスピーチに込められている姿に胸を打たれました。単に言語を習得しようということではなく、日本の人々の生活を自分も経験したい、日本の伝統文化の歴史を深く学びたい、漫画やアニメの素晴らしさを語り尽くしたい、と皆さんの探求意欲に刺激を受けるとともにその日本愛に感動を覚えます。

昨年の第 30 回大会では、いくつか新たな試みも行いました。優勝者には賞品としてベルギー・日本間往復航空券が贈られますが、前回優勝の方が日本で滞在し体験したことをプレゼンテーションしてもらうという時間を設けました。また、日本語教師の方に特別講演を行って頂くセッションも加え、参加者の今後の学習に役立つ貴重なアドバイスを送って頂きました。その他にも文化交流に相応しい余興として和太鼓やコーラスの時間を作り、30 回目の節目のコンテストに相応しい充実したプログラムにすることができたと考えています。次回の開催（本年 11 月予定）に向けて、より一層皆さんに喜んで頂けるコンテストとすべく委員会メンバー一団力を合わせて取り組んで参ります。

皆さんの周りに日本語を学習されている方がいらっしゃれば、是非コンテストへの参加をお勧め頂ければと思っています。また、一度足を運んで頂き当イベントの素晴らしさを体感頂けると大変嬉しく思います。



ブリチストン・ヨーロッパ  
下西 信一郎

## グローバルネットワークでお客様の 引越 / 輸送ビジネスをサポート

- ・日本人立会い
- ・ハウスクリーニング
- ・不用品回収
- ・お譲り品のお届け



N X ベルギー株式会社(旧：ベルギー日本通運)  
NIPPON EXPRESS (BELGIUM) N.V./S.A.

TEL : +32 (0)2-751-7814/15

[NEBE-removal@nipponexpress.com](mailto:NEBE-removal@nipponexpress.com)

<https://www.nipponexpress.com/moving/be/>



# オンラインでの

# 証明申請が可能に!



オンライン在留届 (ORRネット) を利用することで、簡単に各種証明(※)を申請できるようになりました! オンライン在留届 (ORRネット) への登録が必要となりますのでまずは **ORRネット** で検索してみましょう!

ORRネット



(※) 出生証明・婚姻証明など



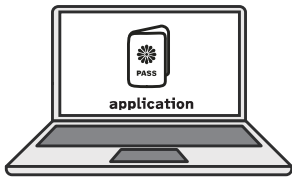
オンラインでの申請から受け取りまでの手順については以下のURLからご覧ください。

<https://youtu.be/1aeOGPu9h-o>

利用案内動画



## オンラインで申請



オンライン在留届 (ORRネット) の在留届メニューから各種申請を行うことが可能です。

※オンライン在留届 (ORRネット) にログインするにはORRネットに登録しているe-mailアドレスとパスワードが必要となります。

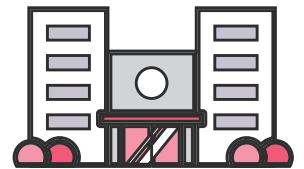
## 手数料の納付



手数料はクレジットカードによるオンライン納付が可能です。

※オンライン申請後、通知された「クレジットカード納付専用サイト」にアクセスし、カード情報登録を行ってください。  
現金による支払いも可能です。

## 受け取り



在外公館にて証明書を受け取ります。

※オンライン申請時にアップロードした書類の原本をご持参ください。  
オンライン申請時に発行される受付番号又はQRコードを窓口でご提示ください。



オンライン申請の対象となる証明や必要書類については、お住まいの国・地域を管轄する在外公館ホームページよりご確認ください。  
オンライン申請の対象公館については、以下のページをご覧ください。

[https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/page26\\_000068.html](https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/page26_000068.html)

対象在外公館一覧



### 外務省

Ministry of Foreign Affairs of Japan

## クラシック音楽をもっと楽しもう会

日本人会文化委員会音楽部  
部長 東 昭光

2月9日（金曜日）、ベルギー日本人会員の交流とヨーロッパ音楽文化を身近に感じていただくために、恒例の「クラシック音楽をもっと楽しもう会」をブラッセル日本人学校にて開催いたしました。

音楽会にはブラッセル・モネ劇場を拠点にご活躍中のBrussels Chamber Orchestra (BCO)をお招きし、弦楽四重奏、ピアノ五重奏、ヴァイオリン ソロなどなど、1時間にわたって有名曲パレードを演奏いただき、参加した140名全員が素敵な調べに酔いしれました。

また今回の音楽会では、Brussels Chamber Orchestra ヴァイオリニスト川村奈菜さんのご提案により、音楽会での最後の1曲を日本人会員の皆さんと一緒に演奏する機会をもうけました。7名の腕自慢の会員の皆様がステージに立ち「モーツァルト：アイネクライネナハトムジーク」をBCOメンバーと共に演奏、音楽会のラストを大いに盛り上げていただきました。

聴衆の皆様からも「来年は一緒に演奏してみたい」というお声もあがり、会員の皆様がクラシック音楽を身近に感じる事ができた音楽会となったと思います。

会員の皆様におかれましては、Brussels Chamber Orchestra のメンバーの方々が日頃活躍されているモネ劇場に足をお運び、より深くクラシック音楽の世界を楽しんでみてはいかがでしょうか。

最後になりましたが、音楽会へ参加いただきました会員とご家族、並びに会場のご提供をいただきましたブラッセル日本人学校の皆様に感謝を申し上げます。

音楽部では、クラシック音楽を通じてヨーロッパの文化を身近に感じて頂くことで、会員の皆様の有意義なベルギー生活につながればと考えております。

引き続きご支援の程、よろしくお願い致します。



### 【プログラム】

モーツァルト：弦楽四重奏 狩 より 1楽章  
 ブロツホ：祈り  
 クライスラー：プニャーニの様式によるプレリュードとアレグロ  
 シューマン：おとぎ話  
 クライスラー：愛の悲しみ  
 ラインベルガー：別れ  
 ショスタコービッチ：5つのメロディーより  
 ドボルザーク：弦楽四重奏アメリカより 1楽章

< BCO side by side：会員の皆様との演奏 >

モーツァルト：アイネクライネナハトムジーク

### 【クラシック音楽をもっと楽しもう会】

日時：2024年2月9日（金）18:30～19:30

会場：ブラッセル日本人学校

主催：ベルギー日本人会文化委員会音楽部

（幹事： アイシンヨーロッパ）



## BCO（ブリュッセル・チェンバー・オーケストラ）のご紹介

1999 年、ヴァイオリニストの川村奈菜とチェリストの Mario Villuendas により創設された、弦楽器のみで構成された室内楽（チェンバー）オーケストラである。国際色豊かな音楽家が集まり、クラシック音楽を中心に完成度の高い楽曲構成と演目で演奏活動を続けてきた、ユニークなオーケストラである。

創設以来数々の著名な演奏家との共演を果たし、中にはイブリー・ギトリス、イゴール・オイストラフ、ワディム・レーピン、ボリス・ベレゾフスキー、成田 達輝、カーミーユ・トマ、アレクセイ・セメネンコ、マイケル・グッドマン等、日本でも知られた演奏家も多く含まれる。世界各地で招待を受け、ヨーロッパに加えウクライナ、中国、台湾、日本、アメリカでもツアーを行った。



( 新規赴任者用 )

# アパートをお探しですか？

SOMAPREM のハウジング・デスクをご利用ください。  
SOMAPREM ハウジング・デスクでは、全て日本語で、物件のご紹介から契約時の立会いまでのサービスを、無料で実施致しております。  
アパートをお探しの方は、下記の物件訪問申込書にてお申込ください。

## 物件訪問申込書

氏名 :  
電話 : 携帯 ; e-mail ;  
会社名

ご希望の物件タイプ

\*家具つき、家具なし

\*寝室の数 ( 1, 2, 3, 4, 5, )

\*ガレージ台数 ( 1 台、 2 台 )

\*ご予算 ( 家賃+公益費 ) : €

\*予定滞在年数 :

\*入居予定日 :

\*ご希望の地区

Woluwe-St-Lambert, Woluwe-St-Pierre, Auderghem, Etterbeek, Ixelles, Uccle, その他 ( )

\*お子様の学校

日本人学校、インターナショナル、現地校、その他 ( )

物件を訪問できる日 ;

その他 ( 特別の希望や要求事項をお書きください。 )

Mail to ; [euroyamada@gmail.com](mailto:euroyamada@gmail.com)

SOMAPREM Housing Desk (不動産認可番号 : 501131)

Bld du Souverain, 304/38 1160 Bruxelles

携帯 : 0496. 656. 206 E-mail: [euroyamada@gmail.com](mailto:euroyamada@gmail.com)

[www.somaprem-realestate.com](http://www.somaprem-realestate.com)

## 妊娠と出産についてのセミナーと交流会

総務委員会  
中村 太一

12月9日(土)、ベルギー日本人会の会員と会員家族様向けに「妊娠と出産についてのセミナーと交流会」をブラッセル日本人学校で開催致しました。また、当日は「女性の健康(個別)相談」も併せて実施し、遠方含め多くの方々に参加頂きました。

今回は欧州日本人医師会に所属し、ドイツを拠点に活動されている産婦人科医のドーレンブッシュ恭子さんと中川フェールベルク美智子さんをお招きしました。



午前のセミナーでは、中川医師と一緒に妊娠、出産、そして産後に関する基本的な知識を学び、参加者の皆様のご質問に対しては日本や欧州でのご経験を踏まえて丁寧に答えて頂きました。一方、ベルギーにおける現地事情については、現在妊娠中の方やお



産された方々の体験談を伺ったり、地域毎でのネットワーク作りに繋がった交流会の時間でも情報が共有されました。



セミナーと交流会で取り上げられた話題の一部になりますが、「産前産後の助産師やキネジストの支援体制」、「無痛分娩の仕組み」、「カンガルーケア(早期母子接触)」、「不妊治療の方法」、「子ども手帳や予防接種」、「通訳士を連れての妊婦健診」、「出生証明書の取得手続き」に関しては、貴重なお話を聞くことが出来たと感想を持たれた方が多く、現地の医療制度の詳細を含む情報を得たいという要望を戴いております。今後の企画の参考にさせていただきます。

ところで、セミナーに並行して開始した個別相談ですが、午前中はドーレンブッシュ恭子医師、午後には両医師が女性のお悩みにお答えする場を提供しました。日頃、言葉の壁で伝えられなかったことや不安を解消する機会になったと思われます。

末筆ながら、今後も在欧州の日本人会医師による相談会を開催し、会員と会員家族様の健康支援と親睦を図る所存です。今回ご参加頂きました皆様とベルギー日本人会の事務局のご支援に大変感謝申し上げます。



## ブリュッセルシティバレエ団との特別交流会

ベルギー日本人会 総務委員会

小笠 昇

冬は屋内での音楽や芸術鑑賞が盛んとなりますが、ブリュッセルでの楽しみの一つ、バレエをテーマとした第2回目の総務委員会イベントを、1月13日と14日の週末2日間にわたって開催しました。

バレエの演目はお子様にも親しみのある、新作の白雪姫。ブリュッセルシティバレエ団を率いる日本人監督西尾さんの御厚意により、BOZAR 劇場で観劇後にダンサーと交流する機会をいただき、お申込みされた計40名程のお子様連れ会員家族に特別な時間をお楽しみいただきました。



公演は大人気で、現地の御家族連れで満員御礼。

開演前に西尾さんから観客に向け

た「お子様はどうぞ自由にさせてあげてください」のアナウンスが、優しく、新鮮でした。

美しい舞いはもちろん、時に怖く、時にコミカルな動きに子供達は歓声をあげ、それをたしなめなくとも良いと言われた親御さん達はゆったりとリラックス。楽しい観劇となりました。



一般のお客さんが退出された後に、西尾さんの呼びかけに応じて、日本人会参加者全員が舞台にあがることができました。全ダンサーが衣装のまま出てきてくれて、一緒に集合写真。



その後、それぞれお気に入りのキャラクターと抱き合ったり写真を撮ったりと、交流を楽しみました。目を輝かせていらしたお子様の中から将来トップダンサーが生まれることを夢見ながら、今後もお子様連れで楽しんでいただける、当地らしい日本人会イベントを企画していく思いを、改めて強くしました。

## ゴルフ部 2024 年活動予定

日本人会 文化委員会 ゴルフ部  
石井

2024 年のゴルフ部メンバー登録、及び奮ってのご参加を心よりお待ちしております。  
以下が今年の開催予定です。

大会名	日程	会場
第 1 回大会	4 月 21 日 (日)	Golf de Rigenée(Villers-la-Ville)
第 2 回大会	5 月 12 日 (日)	Golf de Louvain-la-Neuve
第 3 回大会	6 月 9 日 (日)	Golf de Rigenée(Villers-la-Ville)
第 4 回大会	7 月 7 日 (日)	Golf Château de la Tournette (English) (Nivelles 近郊)
大使杯 / 第 5 回大会	9 月 8 日 (日)	Golf de Louvain-la-Neuve
その他日本人会 ゴルフイベント	確定次第ご案内	確定次第ご案内

ゴルフから暫く遠ざかっている方、ゴルフを始めたばかりの方が気軽に参加出来るイベントも企画します♪ 是非、奮ってご参加下さい！



無料相談  
実施中！

www.infi2.com  
sales@infi2.com  
02 644 44 77



INFINITYのクラウド  
ERPシステム

すべて実現。  
ひらひら、



## 西欧絵画の楽しみ方 100

モデルニテ (現代性) の象徴「バルコニー」 マネ

美術史家  
森 耕治



これはエドゥアール・マネが第二帝政末期の1868年秋から69年の冬にかけて制作した代表作「バルコニー」です。1869年の官展に「昼食、アトリエにて」と一緒に出展して入選したものの、「草上の昼食」や「オランピア」と同様、批評家たちの非難の的になりました。またずっと後に、シュルレアリストの巨匠マグリットが、この絵をもじって同じタイトルの絵を描いたことでも有名です。

マネはこの絵をゴヤの「バルコニーのマハたち」をヒントにして描いたと言われています。そのゴヤの作品は、1838年に国王ルイ・フィリップがルーヴル美術館内に創設した「スペイン・ギャラリー」に、1848年の2月革命まで展示されていたので、マネが若い時に実物を見た可能性があります。

しかし「バルコニー」の制作以前に描いた、オルセー美術館所蔵のマネの作品「アンジェリーナ、窓

マグリット「バルコニー」



ゴヤ「バルコニーのマハたち」



際の女」(1865年作)があることにも留意すべきでしょう。そこには褐色のドレスのスペイン女性が、扇子を手にして窓際で外を眺めている情景が描かれています。オルセー美術館の所蔵にもかかわらず、ほとんど忘れ去られた存在ですが、「バルコニー」を制作する上で、重要な要素の一つになったことは疑う余地がありません。

マネ「アンジェリーナ、窓際の女」  
(1865年作) オルセー美術館



それに前述の、同時期に着想を得て描かれた「昼食、アトリエにて」にも、「バルコニー」から受けるのと同様の疎外感が感じられることに注目したいと思います。

「バルコニーのマハたち」から得たイメージが「アンジェリーナ、窓際の女」に具現化され、更に「昼食、アトリエにて」を経て「バルコニー」へと発展

した経緯を念頭に置けば、「バルコニー」における本当の主人公は、左前面に座る「現代のマハ(小粋な女)」ことベルトウ・モリゾに他なりません。

### 夏休みの海辺の光景から生まれた「バルコニー」

マネが「バルコニー」を制作した経緯については、1947年にマネの事実上のカタログ・レゾネ「マネとその作品」を出版したアドルフ・タバランが詳細に説明しています(1)。

マネは1868年の夏休みを、家族と一緒にドーバー海峡に面した港町ブローニュ・シュル・メールで、元船乗りの家を借りて過ごしました。ただしホテルではなく、現代風に言うと食事付きの民宿の様なものです。この港町は、かつて英国征服を企んだナポレオン・ボナパルトが、そこに約20万の兵を集めて英国侵攻の準備をしたことで知られています。今でも海の中に、かつての防波堤が波間からのぞいています。

パリから滅多に離れないマネにとって、海辺の休暇は普段とは違った作品を制作するまたとない機会だったはずですが、でも非常に疲れていた彼は、妻スザンヌに絵を描くことを禁じられて、まる6週間もの間、休養を命じられました。それでも禁令を破って、借りた家のダイニング・ルームで、夏休み中の数少ない作品の一つである「昼食」というスケッチを描きました。

このスケッチを基にして、現在ミュンヘン・ピナコテックが所蔵する「昼食、アトリエにて」の油絵が制作されました。

「昼食、アトリエにて」マネ  
1868年 ミュンヘン、ピナコテック



スザンヌの連れ子レオン(実はマネの実の息子?)がポケットに手を突っ込んで、行儀悪くテーブルに

腰かけながら、うつろな視線を投げかけています。背後には、金属製の水差しを持った女中がぼんやりと前方を見えています。右端には、友人の画家オーギュスト・ルースランが所在なさにタバコをふかしています。その上、左の床上には黒猫がいて、骨董品のヘルメットとサーブルらしき物までが放り出されています。画面の構成要素相互に関連性がなく、ストーリー性に欠けた非常に不思議な情景です。

この登場人物のバラバラの視線と、画中のオブジェの関連性の希薄さは、パリに戻ってから制作が始まった「バルコニー」にも共通しています。マネには気の毒ですが、楽しいはずの家族とのバケーションが、彼には憂鬱で孤独感を感じさせるものだったのかもしれません。

またタイトルに「アトリエにて」という文句がついていますが、これはマネが付けたものではありません。絵の舞台が民宿のダイニング・ルームであることは、テーブル上に生牡蠣が置かれていることでも明白です。アドルフ・タバランは著書の中で、「アトリエにて」という一言が後に付け加えられたことを非難しています。

ところで、夏休み中に絵を描くことを奥さんに禁じられていた彼が、それでも散歩中に本能的に、画家の目で周囲の景色を観察していたのは当然でした。ある日、街角で数人の者達がバルコニー上にいるのを見かけました。その時見た何気ない光景が、逆光の効果で印象的だったのです(つまり室内は逆光で暗くて見えない)。これが「バルコニー」制作のきっかけでした。

この印象を絵にしたいと願った彼は、パリに戻ると早速ベルト・モリゾにモデルを頼みました。彼女はマネ家が毎週火曜日に自宅で開いていた、妻のスザンヌのピアノ演奏付きのサロンの常連でした。それ以外のモデルは、ヴァイオリン奏者のファニー・クローと風景画家のアントワンヌ・ギウメ、それに暗い室内にはレオンを使うことにしました。そしてモデルを個別に17区のグヨ通り(現在のrue Médecin メレディック通り)のアトリエに招いて描きました。

そして、それらをサン・ラザール駅の裏のサン・ペテルブルグ通り49番地の2階の自宅のバルコニーにはめ込み合成したのです。したがって、2階

のバルコニーにモデルを集合させて描いたわけではありません。

マネは完成作に取り掛かる前に、全体の構成を決めるデッサンを描きました。

「バルコニー」の習作



それを観察すると、左のモリゾは、足を右端まで投げ出して、半ば横たわるように、一番大きく描かれていて、紛れもなく彼女を主役として描く意図が伺えます。また室内は、鉛筆で斜線を塗り重ねて、最初から暗くする計画だったことも分かります。



### 画面概略

友人たちは薄暗い部屋から、バルコニーの前で外の景色をボーと無言のまま眺めています。左のベルト・モリゾはバルコニー上の椅子に腰掛けたままです。バルコニー上には子犬と鉢植えのアジサイの花も見えます。

画中の人物たちの服装は、基本的には白と黒だけ

です。それが左右の雨戸と手すりの強烈な緑（恐らくクロム化合物のビリジアン、1859年以降安価な顔料として普及）の垂直と平行線によって浮かび上がっています。同時に緑の手すりが画面を水平に突き抜けることによって、ちぐはぐな構成要素が、かろうじて均衡を保っています。

ところで、いったい彼らは何のために子犬といっしょにバルコニーから外を眺めているのかが不明です。



友達達といっしょにしながら、画面には疎外感が漂い、画面構成の非論理性と音なしの光景が、この絵に神秘的な雰囲気を作りだしています。同時にベルト・モリゾの姿が、知的な美しさを持った現代のマハとして輝いて見えます。

ところでバロック期においても、レンブラントの1645年の作品「窓辺の少女」のように、窓から身を乗り出した少女の姿を外から描いたものがありました。

「窓辺の少女」  
レンブラント  
1645年  
ダリッジ美術館  
(ロンドン)



しかし、レンブラントの作品でも、窓はモデルがポーズをとる際の一つの枠組みとして使われていて、その窓の内側の状況は一切省略されています。その反対に「バルコニー」においては、非常に狭い空間に4人の男女がいながら、各々が勝手な方向を見て、無表情で何を考えているのかもわかりません。また、相互のコミュニケーションが欠如していて、何の物語性も感じられません。20世紀のフランスの偉大な哲学者ミッシェル・フーコーは「絵画は陳述(ちんじゅつ)の機能から解放されて、一つの自律的な芸術となった。マネは読まれる絵画に代えて、見られる絵画を提示した。」(2a)と言いました。

つまりマネは過去の絵画のような説明可能な絵画から、単純に見て感じる絵画への糸口を見いだしたことになります。これは同じ「バルコニー」のタイトルの絵を描いたシュルレアリスムのマグリットが、「私の絵に説明可能な神秘性はない」と言ったことにも通じるものがあります。

またこの絵は、オスマン男爵のパリ大改造によって、近代的な巨大都市に生まれ変わったパリで、すぐ横にいても他人同然になった非情な現代性(Modernité モデルニテ)を反映していると言えます。また同時に、当時のマネの孤独な戦いと、ベルト・モリゾへの秘かな愛情をも同時に暗示しています。それまでの伝統的な美女や、または凛々しい男性の肖像画の習慣を破って、現代社会の疎外感と現代女性を表したという点で、「バルコニー」は近代美術史の中で、転機をもたらした画期的な作品であったといえます。

ここで、画面の登場人物の説明をしましょう。左で椅子に腰掛けて、右手の肘を手すりにつかまえ、左手でセンスを持っているのは印象派の女流画家ベルト・モリゾです。彼女は1874年にマネの弟で内務省高官のウージェヌ・マネと結婚しましたが、その後も創作活動を続けて、メアリー・カサットと並ぶ最も有名な女流印象派画家となりました。

またマネのお気に入りのモデルとして、結婚するまでに10枚以上の作品のモデルになりました。ところで、彼女の着ているドレスに注目してください。



白くて半透明で、パゴードと呼ばれる大変大きな袖があります。彼女の純白のドレスには全く影がなく(2b)、裾は床を引きずるほど長い素敵なドレスですが、これは実は室内着です。室内着のまま、よそ行き姿の隣の女性と、背後の背広を着た男性と一緒にバルコニーにいるところが、頭の固い批評家の非難の的になったことはいまでもありません。当時は男女が同じ部屋にいただけでも姦通罪が成立しかねない時代でした。

右で、花のついたかわいい帽子をかぶって、白いよそ行きのドレスを着て、緑の日傘を両手で抱えた若い女性は、マネの奥さんスザンヌの友達で、ヴァイオリニストのファニー・クロウです。批評家たちは、なぜ室内に日傘を持った女性が立っているのか不思議に思ったことでしょう。絵画というのは、説明可能であることが必要条件だったのです。

彼女はマネの知り合いの画家と結婚しましたが、この絵が完成したのと同じ年1869年に死亡しています。マネは「バルコニー」を描き始める前に、ファニーを椅子に座った姿で描きました。



完成作では、ファニーが椅子に腰掛けている箇所を、ベルト・モリゾに取り替えて、ファニーは右で立ったままバルコニーの外を眺める姿に変えられてしまいました。

このファニーの習作は、マネの死後、アメリカ人画家シンジャー・サージेंटに買い取られ、彼がそのまま英国に暮らしたため、その後も英国のシンジャー・サージेंट家が所蔵し続けました、まったく非公開の幻の作品でした。それが 2012 年に、あやうく国外に売却されかけたために、英国政府がスロップをかけて買収に乗り出し、きわどいところでオックスフォードにあるアシュモレアン博物館の所蔵となりました。

後ろでブルーのネクタイをしめて、立ったまま左手で葉巻を持っている男性は、アントワヌ・ギウメという風景画家です。当時のパリでブルーのネクタイはかなり奇抜でした。若いときはドービニーとコロローに師事し、70 年代からエミール・ゾラの影響で自然主義の作品を描いて成功しました。後には官展の審査員も勤めたほどです。印象派にも理解を示し、モネやセザンヌを援助したことで知られています。でも現在では、彼が描いた作品よりも、マネの「バルコニー」でポーズを取ったことのほうがよく知られているのは皮肉な話です。



また、この絵の薄暗い背景には、左側にもう一人男性が描かれています。顔が判別できませんが、前述のアドルフ・タバランは、著書の中でセザンヌの息子レオンだと断定しています。

この絵はマネの死後、1884 年に友人のカユボットゥによって買い取られました。カユボットゥという人は、大金持ちの家に生まれ、印象派の画家として名を残しただけでなく、自ら印象派展を 4 回もオーガナイズしました。また印象派絵画のコレクターでもあって、彼の死後、遺言によってこの「バルコニー」は、1894 年に当時の現代美術館だったルクサンブルグ美術館に寄贈されました。

カユボットゥが 1876 年に描いた「窓辺の若い男」は、マネの「バルコニー」の影響を受けていると思われます。

「自画像」カユボット 1892年  
オルセー美術館



「窓辺の若い男」カユボット  
1876年



## 「バルコニー」への批評家たちの反応と共和派の台頭

いつの時代でも、革命的な絵というものは非難の対象になるものです。「バルコニー」がサロンに出展された年の 5 月 20 日付の新聞フィガロは、「新世代の画家達の中で、マネほど私をイライラさせる者はいない。」「実際には彼はスケッチしているにすぎないのに、タブロー（本格的な絵）を描いていると信じています。」とこき下ろし、最後には「彼は自分をペンキ塗りにまで低めている。」と酷評しました。

またポール・マンツという評論家は「この人たちがバルコニーで何をしているのか理解できない」と批判しました。また別の評論家は、「緑の手すりと

「アジサイの花がこの絵で一番よく描き込んである。」と皮肉りました。

確かに、この絵には理屈で解釈しようとするとは不可思議なことばかりです。しかし、頭の固い評論家達には、新時代の絵画には、もはや従来の美的規範も、聖書や神話に基づく必然性も、登場人物が何をしているのかというストーリー性も必要ないことが理解できなかったのです。

しかし世の中は急速に変わりつつありました。サロン開催の前年の 1868 年には、新聞法が改正されて、反体制派であってもほぼ自由に意見が発表できるようになり、6 月には集會も、政治と宗教関係以外は、事前許可なく開催できるようになりました。またサロン開催中の 5 月 24 日に行われた立法院議員選挙(国会)では、国全体では帝政支持者が過半数を占めたものの、大都市では共和主義者が大躍進を遂げ、特にパリでは王党派を含む半帝政勢力が、帝政を支持するボナパルト派の約 3 倍の得票を集めました。サロン会場では「共和国万歳」との歓声が聞こえたほどでした。

マネの友人で、翌年にナポレオン三世がプロイセン軍に自ら投降した直後、パリ市役所で共和国政府の樹立を宣言したレオン・ガンベッタ(後の国防政府の内務大臣)も、この時に当選しました。帝政の権威と信用は、1870 年の普仏戦争以前に、すでに瓦解し始めていたのです。ガンベッタは、第三共和制になった 1870 年代に、何度もマネのアトリエを訪問しました(3)。

日本と異なり、フランスはたとえ芸術家であっても、人前で堂々と自分の思想信条を明確に言える者が高く評価される国です。共和主義者で、新しい時代の感覚を持ち合わせたマネが、とうとう社会から正当に評価される社会的政治的土壌が整い始めていました。

この社会の変化は、マネの評価にも直ちに影響を及ぼしました。美術評論家で、第一回印象派展開催中の 1874 年 4 月 29 日に、日刊紙「ル・シエクル」に初めて IMPRESSIONNISTES (印象派たち)という言葉を用いて印象派を擁護したジュール・アントワヌ・キャストニャリーは(4)、サロン開催年の 6 月 11 日付の「ル・シエクル」に次の様な批評を書きました。

「エドゥアール・マネは真の画家です。(中略)「バルコニー」では二人の真っ白な女性がいます。姉妹でしょうか、母と娘でしょうか。私には分かりませんが、ハッキリ言えることは、私はこの色が好きで、マネの色調が適切かつ、しばしば心地よいことさえあることを認識しています。そして彼がニュアンスとハーフ・トーンの技術を学べば、最も才能豊かな色彩画家達に近づけると付け加えておきます。」

後に国立美術学校校長にまで出世したキャストニャリーは、マネ芸術が、理屈で解釈する旧態依然とした古い絵画ではなく、感覚的に鑑賞すべき新しい絵画であることを見抜いていました。また同時に、マネが更なる飛躍を勝ち取るためには、より幅の広い色調が必要であることも指摘していたのです。

しかしマネ芸術が、より豊かな色彩を使って進化を遂げるには、普仏戦争とパリ内戦が終結した翌年の、1872 年まで待たねばなりませんでした。

#### 参考と引用文献

1. MANET ET SES OEUVRES, 1947, Adolphe Tabarant, p147-161 フランス国立図書館蔵
2. 「マネの絵画」 ミッシェル・フーコー、阿部崇訳 ちくま学芸書房 p118, p67
3. MANET, SOUVENIR, Antonin Proust, p65
4. [https://fr.wikipedia.org/wiki/Jules-Antoine\\_Castagnary](https://fr.wikipedia.org/wiki/Jules-Antoine_Castagnary)

## 祝 100 回

美術史家・森さんのご寄稿は、今号で記念すべき第 100 回目となります。2007 年 10 月号第 1 回で「神秘の子羊 ファン・アイク兄弟作」のベルギーを代表する絵画の裏にある歴史的背景のご解説に始まり、これまでご寄稿頂いています。約 17 年もの長きにわたり興味深い絵画の世界に私たちを誘って下さり、誠にありがとうございます。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

(ベルギー日本人会・広報委員会 / 事務局一同)



## ベルギーのありふれた生活 8

### トラクターデモとイノシシ問題

ベルギー文庫  
藤野ユミリ

2月に入るや、怒号のごときクラクションを鳴らして結集する噂のトラクターデモが、EU 首脳会議めがけて、ついにわれらがブリュッセルに大挙して押し寄せてきた。その数1300強。各国の農業政策に対する農家の憤懣は昨年末から膨れ上がり、抗議デモは日に日に拡大・激化して収まるどころ知らぬ、と連日ニュースが伝える映像で知ってはいたけど、いざこうしてEU 本部近くの現場に来て歩いてみると、道路縦横両脇にショベルを天に掲げて総勢たたずむ姿は、いやいやなるほど壮観である。自分、王蟲（オーム）の群れに佇むナウシカの気分。

今回 EU 各国トップが集まるのを絶好のアピール機会ととらえて決起した農家の人たちの、怒りのインタビューを興味津々聞いてると、異口同音十人十色でとても勉強になった。ざっとわかったことはこんな感じ。

「EU が言ってる SDGs だかグリーンだかの環境規制が、オレたちにキツくてキツくてやってけない！ Bio はわかるよ、休耕義務もわからんでもない。が燃料も肥料も何もかもコスト高騰するわ、安価な輸入品が南米やらいろんなところから入ってくるわ、気候おかしいし、洪水あるし、イノシシは増える一方だし…」

イノシシが名指しで農家の人から怒られていた。

イノシシが何悪さをした?! 重いし、ドドドッと駆け回るし、土の中ほじくってエサ探すものだから、土地が荒れる。根っこや木の実を食べるから土地が荒れる。柵乗り越えて畑のトウモロコシや麦などの穀物を食い荒らす。時に、悪しきウイルスをふり撒いて乳牛に感染被害を及ぼす。さらに、雑食だから小動物も食べる。ヘビ・トカゲ、バッタ、巣の中の小鳥やタマゴ、リス、ネズミ、ウサギなど食べるから、食物連鎖の一部がアンバランスとなり生物多様性に悪影響。

ベルギーの自然愛好家向け雑誌「Natagora」によると、ベルギー東部リンブルグからアルデンヌの森林地帯のイノシシの数がここ 30 年で4倍になったそうだ。

なんなんだその激増っぷりは?! 植林して森や林が増えた=生息地が増えた。暖冬=繁殖促進、ウリ坊の生存率上昇。オオカミを狩る人が減った=天敵が減った。

近年、絶滅危惧種のオオカミがベルギーの森に戻ってきたという朗報を耳にする。なのになのに、EU 委員長がドイツの田舎で可愛がっていたポニーがオオカミに襲われてしまって、怒りと悲しみの Twitter でオオカミ駆除を訴える→またイノシシの天敵が減る→食い荒らす→農家怒る→「Ursula! We are here!」のプラカード掲げてトラクターで押し寄せる、ってか。

(Ursula は Von Der Leyen 委員長のファーストネーム。EU のグリーン農業ポリシーは彼女の肝煎りで推進されてきた)



イノシシ話は、周囲でよく聞く現実の話だ。

あるときアルデンヌの森中を走っていた両親の車に、イノシシが突進してきてウィンカーを壊された。自動車損害保険はおりなかった（泣）。また、Battue という、数人が動物を追い立てて待ち受ける先の数人が銃で仕留める、という狩猟方法があるのだが、当時 14、5 歳だった甥っ子がラッパや太鼓で追い込み担当をやった時の体験話。よし追い込んだと思った獲物が急にくるっと向きを変えて彼を見つめ返した、っていうからマジめっちゃ怖かったと思う。夫のブンさんはある日森の中ザザザッと走り抜けるイノシシに出会った。その後 Battue の人たちがやってきて「どっちへ行った？」ときくから「あっち」と別な方を指差した。なお、第二次大戦中、この森で対独レジスタントやっていたというブンさんのおじいちゃん。コードネームは「アルデンヌのイノシシ」。

最後に、息子に起こった怖い話。ミリタリーの夜中の野外演習としてリンブルグの森閑とした林の中を一人で移動していたら、ふとガサゴソという物音を耳にして「イノシシか?!」と思った次の瞬間、実は群れで潜んでいたらしい仲間たちの鼻息やガサゴソガサゴソが伝播して、森全体が不気味にざわーっと沸き立った、というまるで乙事主（オッコトヌシ）様の断末魔のような恐怖を感じたと言っていた。どうやってその場を切り抜けたのかと聞くと、とっさにヘッドライトと懐中電灯をマックスに照らし「オレは人間だぞーっ!!!!」と遮二無二叫んだら、イノシシの群れはノソノソあっちへ行ってくれたらしい。

どうかイノシシに遭遇した時にはご参考ください。



### UIJIN BEER 初陣

330ml, Alc 6.0%

ベルギー産酵母と手間をかけたホッピング手法により華やかでフルーティーな印象を持つビールです。大麦麦芽と小麦麦芽の絶妙なブレンドにより醸し出されたフレッシュかつ奥深い味わいをお楽しみください



### UIJIN YUZU BLOND 初陣柚子ブロンド

330ml, Alc 6.5%

初陣同様にベルギー産酵母を使い、丁寧なホッピング手法で醸造された大麦麦芽100%のブロンドビールです。ホップと同時に高知県産柚子の皮の部分だけをビールに漬け込み、爽やかな苦味を引き出しています。

お買い求めは下記食品販売店でお願いします  
田川（ブルガット、ストックル、デルタ）  
Asia Supermaekrt (Rixensart) FRESHMED (Etterbeek)

商品のお問い合わせ先； [info@riobrewing.jp](mailto:info@riobrewing.jp)  
レストラン、量販店様のご注文は  
Foodex Belgium SPRL 電話 02 721 14 21 まで

## 告知板

このページは、会員の皆様の情報交換の場です。

- ・各種同好会の案内、募集
- ・同窓会の案内通知
- ・各種イベントの案内
- ・求人／求職
- ・譲ります／譲られたいなど、  
どしどしお寄せ下さい。

200 字以内にまとめて下記宛送付下さい。

e-mail: jimukyoku@nihonjinkai.be  
\*紙面の都合上、編集することもありますので、  
ご了承ください。

## 日本人会関係行事予定

日程	内容	場所
1 月 11 日 (木)	2023 年度 第 3 回 役員連絡会	ベルギー日本人会事務局
1 月 16 日 (火)	2023 年度 第 3 回 理事会	ブラッセル日本人学校 多目的室
1 月 30 日 (火)	オンライン・ビジネスセミナー (商工委員会)	オンライン
2 月 6 日 (火)	2023 年度 臨時総会	ブラッセル日本人学校 多目的室
2 月 9 日 (金)	音楽部 クラシック音楽をもっと楽しもう会	ブラッセル日本人学校
3 月 7 日 (木)	2023 年度 第 4 回 役員連絡会	ベルギー日本人会事務局
3 月 12 日 (火)	2023 年度 第 4 回 理事会	ブラッセル日本人学校 多目的室
3 月 21 日 (木)	ピリオド楽器によるコンサート (総務委員会)	Saint Clement 教会 (Watermael-Boisfort)
5 月 13 日 (月)	2023 年度 第 5 回 役員連絡会	ベルギー日本人会事務局
5 月 14 日 (火)	2023 年度 第 5 回 理事会	ブラッセル日本人学校 多目的室
6 月 18 日 (火)	2023 年度 第 6 回 役員連絡会	ベルギー日本人会事務局
6 月 21 日 (金)	2023 年度 第 6 回 理事会・2023 年度 総会	未定

## ●ベルギー・日本人カトリックコミュニティ

[2024 年 3 月と 4 月のミサ]

本年より 4 月と 12 月を除き、基本的に第二日曜日の 11:30 からに変更。

日時：3 月 10 日 (日) 11:30 ~ 12:30

(注：3 月は集会祭儀となります)

4 月 14 日 (日) 11:30 ~ 12:30

(注：4 月はミサです)

場所：ブリュッセル・スクート会修道院

(Mission de Scheut 聖堂)

住所：Chaussée de Ninove 548, 1070 Bruxelles

(地下鉄 gare de l'Ouest)

[新約聖書勉強会]

- ブラザー・ジュリアーノと読む福音書 -

3 月と 4 月は未定ですので、facebook にてご確認ください。

場所：「福音の小さい兄弟会」修道院

住所：Avenue Clemenceau 70, 1070 Bruxelles

(地下鉄 Clemenceau から 5 分)

時に内容が変更されることがありますので、予め下記にてご確認ください。

[https://www.facebook.com/](https://www.facebook.com/groups/592349231569301/)

[groups/592349231569301/](https://www.facebook.com/groups/592349231569301/)

[nihongomisa.be@gmail.com](mailto:nihongomisa.be@gmail.com)

長南恵子 (0486-775750)

## ●日本語プロテスタント教会

礼拝：毎週日曜 14 時～

場所：Rue des Aduatiques 15, 1040 Etterbeek

メトロ：Merode 駅徒歩 5 分以内

\* 11 月 26 日 (日) 10 時～

オンラインの Bible Study も隔週で行っています。

どなたでも参加いただけます。興味のある方はご連絡ください。

教会ホームページ：<https://www.jpccbrussels.be/>

E-mail: [jpc.brussels@gmail.com](mailto:jpc.brussels@gmail.com)

電話 0484-733-028(タキカワ)

### ●日本語を話そう会 Let's talk in Japanese!

場所：オンラインミーティング（Jitsi Meet 利用）での開催です

日時：

3 月 9 日（土）16:00~17:30

（予約締切日 3 月 7 日）

4 月 27 日（土）16:00~17:30

（予約締切日 4 月 25 日）

5 月 18 日（土）16:00~17:30

（予約締切日 5 月 16 日）

6 月 15 日（土）16:00~17:30

（予約締切日 6 月 13 日）

参加には E-mail 事前予約（お名前とメールアドレスの記入）が必要です。詳しくは HP をご覧ください。

要予約：hanasoukai.bru@gmail.com

<http://www.bnknihongo.be>

### ●日本図書館 Biblio Japon ご案内

本会は、日本書籍の貸し出しを通じて、ベルギー生活を豊かに過ごすための会員制文化サークルです。

図書館の活動場所が以下の住所に変わりました。

3 月から貸し出しを再開します。

場所：Eglise Sainte-Cécile

住所：Parvis Sainte Cécile, 1083 Bruxelles (Ganshoren)

貸し出し以外にもイベント（読書会・映画会・講演会・音楽会・遠足など）を開催します。

皆様のご参加をお待ち申し上げます。

連絡先：中山 [bibliojapon@gmail.com](mailto:bibliojapon@gmail.com)

詳細はフェイスブックをご覧ください。

[www.facebook.com/groups/bibliojapon](http://www.facebook.com/groups/bibliojapon)

### ●コーラスふるさと ご案内

歌好きの仲間が集まって日本の合唱曲を楽しむ混成合唱団です。

月一回第 3 土曜日午後 2 時から 4 時まで練習します。

3 月は第四土曜日 2 3 日に行います。

コーラス初心者の方も合唱の基本を学びながらコーラスを楽しみませんか。

連絡先：中山 [bibliojapon@gmail.com](mailto:bibliojapon@gmail.com)

場所：ストックел ノートルダム教会 / Eglise Notre-Dame de Stockel-

住所：Rue Henri Vandermaelen 25, 1150 Bruxelles

連絡先：中山 [hiro.nakayama.bxl@gmail.com](mailto:hiro.nakayama.bxl@gmail.com)

詳細はフェイスブックをご覧ください。 [www.facebook.com/chorusfurusato](http://www.facebook.com/chorusfurusato)

### ● Japanese Culture WA の月例会のご案内

『和』では、在日日本人と現地の方との文化交流を目的に月一回日曜日に例会を開催しています。日本人の方には、日本語の指導、日本文化の紹介、その他のノウハウを提供して頂きます。現地の方の日本理解を深めてもらい、当地での友人を多く作り、欧州および近隣の国々を理解し、当地での生活をより快適にするためにいい機会になると思います。日本人会会員方々の参加をお勧めします。気軽に覗きにきてください。

次回のイベント

日時 3 月 3 日（日）10:00-16:00

10:00-13:00 紙芝居 練習（会議室 4）

14:00-16:00 会話テーブル（会議室 4）

17:00-19:00 カラオケパーティー (Bistro Op Weule)

場所：Op Weule

住所：Sint-Lambertusstraat 91, 1200 Brussels(メトロ Roodebeek 駅近く)

現在の活動内容

・日本語会話テーブル 初心者を含む日本語を勉強する人達との交流を楽しむ機会です。外国語ができなくても対応できます。連絡先 [hiro@jcwa.eu](mailto:hiro@jcwa.eu)

・紙芝居研究会 日本の昔話、世界の物語、創作物語などを日、仏、蘭で同時に練習し、発表します。

日本語版では、中級以上の日本語力を持つ外国人の発音、イントネーションの指導をしながら、自身の表現力をあげていきます。仏語版、蘭語版では中級以上の語学力を持つ方で、より表現力を上げたい方向きです。連絡先 [minako2016s@yahoo.com](mailto:minako2016s@yahoo.com)

・カラオケパーティ 年 4 回、開催します。日本語の歌を中心に各国の歌を受け付けます。

お気に入りの歌を前もって教えてください。

連絡先 [info@jcwu.eu](mailto:info@jcwu.eu)

今後の予定 料理教室、硬筆、書道、華道、茶道、その他の文化の紹介、イベントの運営など。

Japanese Culture WA 0477 365530（菖蒲池）

<https://www.jcwa.eu>

[info@jcwa.eu](mailto:info@jcwa.eu)

## 編集後記

まだ寒い3月ですが、春はもうそこまで来ています。長かった冬を乗り切り、最高の季節が来るのを心待ちにしている方も多いと思います。

私はこの3月末でベルギー生活が丸3年となります。赴任した当初はコロナ禍のロックダウン真っ最中で空港・道路・街中が閑散としていました。その後コロナが収束して、だんだんと都市が活気を取り戻していく様は忘れがたい経験になっています。

さて春になると楽しいイベントがたくさんありますが、個人的に楽しみにしているのは5月に開催されるイーペルの猫まつりです。3年に1回開催される奇祭ですが、残念ながら前回はコロナで中止となりました。今度こそ見逃さないようします。愛猫家として、どのような猫キャラに会えるのか楽しみです。

最後になりますが、3月度の会報を楽しんでいただけたら幸いです。また日本人会ではインスタグラムを開設して1年になります。タイムリーにイベント情報等を発信していますので、こちらのほうも是非とも活用ください。

(月担：須田)

# 人事のことなら

インフィニティ

スポット人材派遣サービス  
始めました!

 INFINITY  
RECRUITMENT

転職をご検討中の方  
人材をお探しの企業様

お問い合わせは日本語でお気軽に

✉ [info@infi-r.com](mailto:info@infi-r.com)  [www.INFI-R.com](http://www.INFI-R.com) ☎ 02 356 9886

 Chaussée de Vleurgat 119, 1000 Brussels

## 会員限定コンテンツ

※ベルギー日本人会にご入会いただければ、会員限定コンテンツもご覧いただけます。

### 入会のご案内

当会に入会ご希望の場合は、その旨、メールにてご連絡ください。

jimukyoku@nihonjinkai.be

折り返し入会手続きと入会申込書をお送り致します。理事会での審査・承認のため、お申し込み  
いただいてから、1～2週間程要しますので予めご了承ください。

<会員の種類> (ベルギー日本人会規約 第5条)

1. 正会員：ベルギー所在の日系企業及び団体、日本法人の支店、事務所及び子会社、及びそれら  
に準ずると認められる企業・団体。
  - ・日本人会の商工委員会に所属し、日本人会の行事に参加頂けます。また、総会での議決権を有し  
ます。会報（隔月発行）をお届けします。
2. 賛助会員：本会の目的を支持し、恩恵を受けることを望む個人もしくは法人。
  - ・日本人会の行事に参加出来ませんが、総会はオブザーバーとなります。
  - ・会報（隔月）発行のお知らせとパスワードをお届けします。

賛助会員は以下となります。

- 1) 普通会员：正会員に所属するもので正会員により届出られた方。
- 2) 個人会員：ベルギー在住の個人。
- 3) 特別会員：正会員以外の法人もしくは個人
- 4) 名誉会員：在ベルギー日本国大使館、欧州連合日本政府代表部、ブラッセル日本人学校及びそ  
の届け出すメンバー、及び理事会により特に名誉会員と認定された方。

ご不明な点がございましたら、事務局までお気軽にお問い合わせください。